

**「食育実践優良法人 2026」に認定**  
～健康経営の取り組みと管理栄養士の専門性を軸に食育活動を推進～

三菱食品株式会社(東京都文京区、以下「当社」)は、農林水産省が実施する「食育実践優良法人顕彰制度」において、「食育実践優良法人 2026」に認定されましたので、お知らせいたします。

当社は、「食のビジネスを通じて持続可能な社会の実現に貢献する」というパーパスの実現に向けて、これからも役職員の健康を大切にまいります。



**2026**  
**食育実践優良法人**

### 三菱食品における食育の取り組み

当社は、パーパスのもと、健康経営の一環として、従業員の食に関するリテラシー向上と主体的な行動変容を促す食育活動を推進しております。主な取り組みは以下のとおりです。

1. e-ラーニングを通じた食に関するリテラシー向上

役職員一人ひとりに、日常生活の中で実践してもらいたい栄養・食生活に関するテーマを取り上げた e-ラーニングを展開しています。

2. 健康経営における各種イベントを通じた健康意識の醸成

セミナーや体験型イベントなど、参加しやすく実践につながる機会を設けることで、食を含めた健康への関心を高め、役職員同士のコミュニケーション活性化と行動変容のきっかけづくりを行っています。

3. 管理栄養士プロジェクトを通じた食育活動の推進

社内の管理栄養士が参画するプロジェクトにより、専門的知見に基づく情報発信や企画を実施し、役職員に寄り添った食育活動を継続的に推進しています。

▼三菱食品の健康経営の取り組み

[https://www.mitsubishi-shokuhin.com/sustainability/esg/social/health\\_management/](https://www.mitsubishi-shokuhin.com/sustainability/esg/social/health_management/)

### 食育実践優良法人顕彰制度

農林水産省が推進する「大人の食育」を目的とした制度で、従業員に対し、健康的な食事の提供等、食生活の改善に資する取り組みを実施している企業を顕彰するものです。食の外部化や簡便化志向、若年層を含む働く世代の食生活の乱れといった社会課題を背景に、企業における食育の優良な取り組みを可視化し、企業内の活力向上および優良事例の横展開を図ることを目的としています。本制度は、当該年度の「健康経営優良法人認定制度」に申請している法人のうち、経営層の理解のもと、継続的かつ組織的に食生活改善に取り組んでいる企業を対象に、認定が行われています。